

2021年度 慶應義塾大学 一般選抜

文学部 外国語（英語） 解答例

(I) (D)

(II) 軽装のまま登山を続けたら山で落命する危険があった。

(III) (イ)

(IV) 先史時代の人は無教養な野蛮人という固定観念も、ちょっと調べてみるだけで崩れる。

(V) 現代より古代の方が天才は稀だったという証拠はなく、少なくとも古代の方がむしろ天才が多かったという証拠ならいくらある。

(VI) これまで、こうした個人としての古代人について書かれてこなかった一つの理由は、それについて言えることがほとんどなかったということだ。

(VII) 発見の件数が爆発的に増えたので、執筆から出版までの待機期間に必然的に生じるであろう新発見をめぐって、著者は（それに言及できない）許しを請う弁明を決まって記すほどになっている。

(VIII) 現存最古の癌患者の記録の末尾に記された「対処不能」との言葉には、医師が乳癌に苦しむ一人の女性の姿をはっきりと意識していたことがうかがえ、著者はそこに、太古の人々を集団的に捉えるのではなく、個々の人生の詳細を明らかにする重要性を認識したから。

(IX)

(例1) We who live in the era of internationalization mistakenly tend to equate fluency in English with breadth of international perspective.

(例2) Those of us living in an internationalized age often erroneously identify English fluency with an expansiveness of international views.

以上